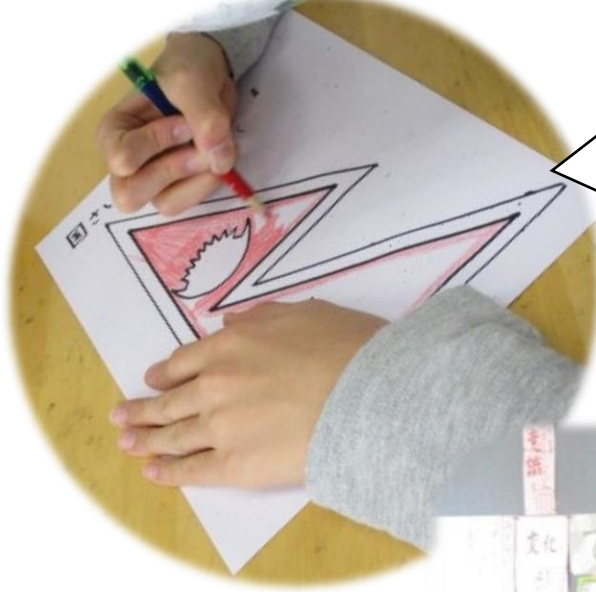


森っ子日記

4/21

令和4年度の国際理解教室（IUI）の講師を迎え、1回目の授業が行われました。今年度の講師は、ネパール出身のチットラカール・ディポック先生です。ネパールと言えば、世界最高峰のヒマラヤ山脈を有する南アジアの国。今日の授業のなかでも、国土や気候について紹介がありました。



ネパールの国旗を色塗りしました。
世界で唯一四角形でない国旗です。
2つの三角形は、ヒマラヤの山並みを表すとともに、
二大宗教であるヒンドゥー教と仏教を意味している
そうです。

ネパールはどこにあるかな？
気温はどれくらいなのかな？
お金の単位はなんだろう？
有名な山はエベレストだね。
日本の富士山と比べてみよう。



今の子どもたちが大人になる頃には、ますますグローバル化が進み、さまざまな国の人と協力して、仕事をはじめとする活動に取り組むことになるでしょう。

国籍を問わず、いろいろな人と仲良くなり、つながりたい、世界のたくさんの国を見てみたい、そのためには、ほかの言語も話せるようになりたい…。

国際理解教室での学習が、そんな気持ちを育てる第一歩になるといいなと思っています。